

つけた？
みせて



全員ライト & 反射材

車も人も自転車も光って目立って交通事故防止

茨城県交通安全協会 (一社) 茨城県トラック協会 茨城県警察

お互いに自分の存在をアピールしよう

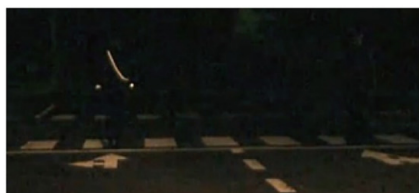
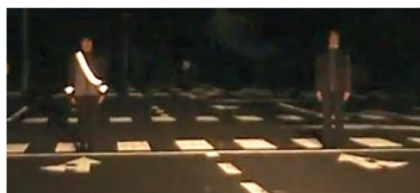
早めのライト点灯

日没時間が早まる秋以降は、日没前後に交通事故が多発します。

暗くなったと感じる前に、早めにライトを点灯し、自車の存在を知らせましょう。



上向きライトで走行



上向きライト(走行用前照灯)で走行して歩行者等の早期発見に努めましょう。

先行車や対向車があるときはライトを下向き(すれ違い用前照灯)に切り換えましょう。



白っぽい服と反射材



昼間目立つ色も夜間は見えづらくなります。白っぽい明るい色の服装に反射材を複数身につけましょう。

LED ライトなど自ら光るものも大変効果的です。

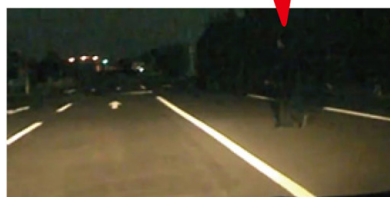
◆夜間、ドライバーから歩行者が見える距離(※)



※反射材の材質、装着位置、天候で変わります。

潜む危険を意識しよう

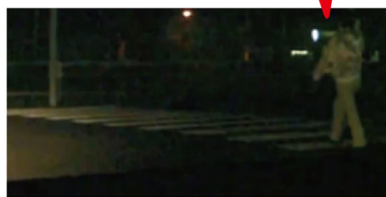
右側からの横断者



道路右側部分のライトが届きにくい場所からの横断者を予測

左側から来る車が渡りきる頃には目の前に…無理な横断は厳禁

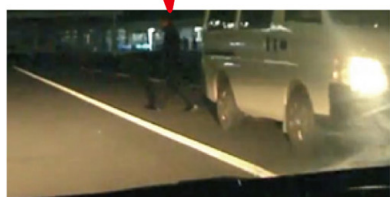
暗がりからの横断者



右左折時はライトが届かない方向からの横断者に注意！目視確認

・LEDライトで運転者に存在を知らせる
・横断中も左右確認

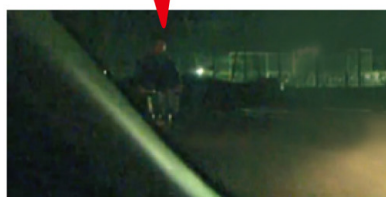
車両直後からの横断者



車の直後からの横断者を予測！

・車の直前直後の横断は危険な行為！
・横断歩道や見通しのよい場所から横断

カーブの先から自転車



・歩行者、自転車がいるかも常に意識する

・上向きライトで早期発見
・左側通行
・ライト点灯と反射材着用

夜間はスピードを控えて、危険予測運転をしましょう